



## ダビデ王の若い時期 どのように国を おさめたのでしょうか

サムエル 1:17~27 | ああ、勇士たちは戦いのさなかに倒れた。 ヨナタンはおまえの高き所で殺された。あなたのために私は悲しむ。 私の兄弟ヨナタンよ。あなたは私を大いに喜ばせ、あなたの私への 愛は、女の愛にもまさって、すばらしかった。(25~26)



#### 1.ダビデ王は、準備がされたレムナントでした

- (1) おさないときから裄りの奥義を持っていました (詩篇 78:70~72、I サムエル 16:13)
- (2) 数多くのあかしの詩を残しました
- (3) 賛美の人でした(I サムエル 16:23)

#### 2 . 王になって最初に、ダビデ王はどのように国をおさめたのでしょうか

- (1) サウルとヨナタンを難しむ歌を作りました(穀歌、 サムエル 1:17~27)
- (2)  $\hat{\pi}$ 信仰になった $\hat{\pi}$ れをなくして、王になりました( サムエル  $5:1 \sim 16$ )
- (3) 契約の箱をダビデの町に移しました

### 3.ダビデ王は、おさない<mark>時に心</mark>からささげ<mark>た祈りを</mark>

ーつーつ成<mark>就し</mark>ていきました

- (1) <mark>ペリシ</mark>テの侵略をよく知っていました
- )(2) 契約の箱をうばわれた事実をよく知っていました
- (3) 契約の<br/>ながどのように戻ってきたのかを<br/>よく知っていました
- (4) それで、ダビデ王は、契約の精を自分の町に 移す時に、ものすごく **喜んで、踊りをおどりました**

#### 子どもが分からなければならないサムエル記第2



# 12(日) ダビデ王は中年の時期に かになしたのでしょう なにをしたのでしょうか

サムエル 9:1~13 | ダビデは言った。「恐れることはない。私は、 しょくたく しょくじ 食 卓で食事をしてよい。」(7)





1. 安定した祝福を味わっているとき、失敗しやすいのです

- (1) いちばん散弱の塵にいるときに、覚新しなければなりません
- (2) 成功を味わう信仰の規律を準備しなければなりません
- 祝福を味わう器を準備しなければなりません (3)

#### 2.ダビデ王は中年時期に大きな失敗をしました

- ウリヤを殺して、その奧さんのバテ・シェバを自分の妻にしました ( サムエル 11:1~27)
- ナタン報言者がやってきて、ダビデ王の間違いをしかりました ( サムエル 12:1~14)
- アブシャロムが自分の。妹のタマルを捨てた兄のアムノンを殺しました ( サムエル 13:20~39)

#### 3 . ダビデ王はすべてのことをさとりました

- (1) ダビデモは、自分の家の中になぜたえず苦しみが来るのかを さとりました
- (2) それで、ダビデ王は悔い改めました
- (3) 神様は、ダビデ王をゆるしてくださって、ダビデ王にむかった 神様の計画を続けてなしていってくださいました



#### 1 . ダビデ王は、晩年に起きた事故で、 **童要なことをさとりました** ( サムエル 16:8~15)

- (1) 巨下がダビデ王を裏切って、その息子のアブシャロムを王に 立てようとしました
- (2) アブシャロムは、臣下と一つになって、父であるダビデ王を 追い出そうと授託をくわだてました
- (3) アブシャロムをさけて逃げて行くダビデは、首分をのろうシムイのことばを神様の御声として聞きました

#### 2.ダビデ王は、その危機で晩年と未来の準備を徹底的にするようになりました。

- (1) ダビデ王は、シェバの設能を防いで、最後まで対抗するサウルの子孫を処刑して、国を安定させました(サムエル 21:1~22)
- (2) 自分の最高のタラントである賛美を神様にささげました ( サムエル 22:1~51)
- (3) 神様のみことばを受けて、あかしする 働きをしました ( サムエル 23:1~7)

#### 3.美しい仕上げは、最高の祝福です

- (1) ダビデ王は、悪い者を整理しました
- (2) みことばを 賛美で伝えました
- (3) 神殿を立てる準備を終えました





## じんこうちょうさ **人口調査**のために <sup>わざわ</sup> 災いがやってきました

サムエル 24:18~25 | こうしてダビデは、そこに主のために 禁煙を築き、全焼のいけにえと和解のいけにえとをささげた。 主が、この国の祈りに心を動かされたので、神罰はイスラエルに 及ばないようになった。(25)



#### 1. 自分も知らない間に生まれた自信が高慢さに変わってしまいました

- (1) 自分の業績を表したかったのです
- (2) 自分の力を誇りたかったのです
- (3) 国の力を自慢したかったのです

## 2.その失敗で神様は災いをくだされました

- (1) ダビデ王は、いので、人口調査をしました (サムエル 24:1)
- (2) このことがよくないことだと知ってダビデは王は悔い敬めました ( サムエル 24:10)
- (3) 神様が災いをくだされて、3日間、国中に伝染病が広まりました (養病、 サムエル24:13)

